

Internet Explorer 8 で OSK 製 Web アプリケーションを使用する際の設定事項

Internet Explorer 8 で OSK 製 Web アプリケーションを使用する場合には、あらかじめ以下の設定を行ってください。

ドキュメント互換モードの設定

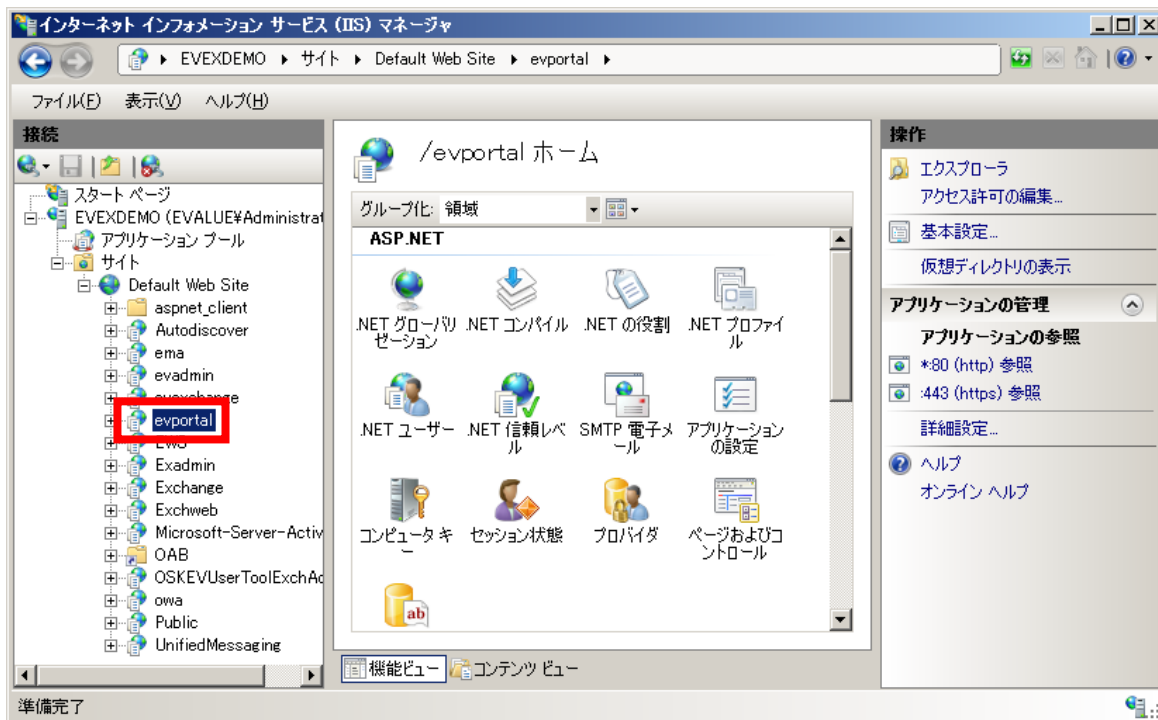
OSK 製 Web アプリケーションは、原則として、Internet Explorer 8 のドキュメント互換モードの1つである「IE7 互換モード」で動作させる必要があります。以下の手順で、OSK 製 Web アプリケーションの稼動する Web サーバー上で、仮想ディレクトリ（および、一部サブフォルダ）に対する設定を行ってください。

※ 手順説明で掲載する画面は、一例であり、実際の仮想ディレクトリ名と異なる場合がありますが、適宜読み替えて設定を行ってください。ご参考までに、OSK 製 Web アプリケーションの主な仮想ディレクトリ名の既定値を以下に記載します。

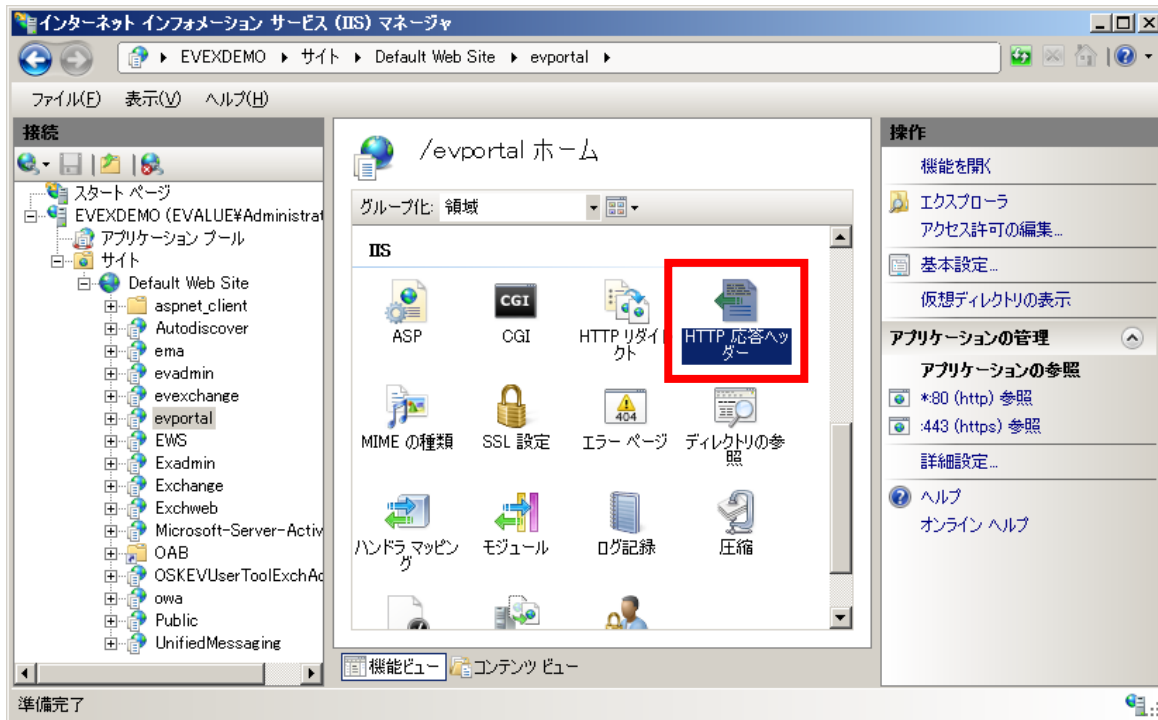
製品名	仮想ディレクトリ名の既定値	設定が必要なサブフォルダ
SMILEie	SMILEie、SMILEieForm	
eValue NS	evportal、evadmin	workflow、workflowadm
EasyPortal	portal	
Visual Finder	vf4、vf4admin	
Advance-Flow	AdvFlow04、AdvAdmin04	

■ Windows Server 2008 (IIS 7) の場合

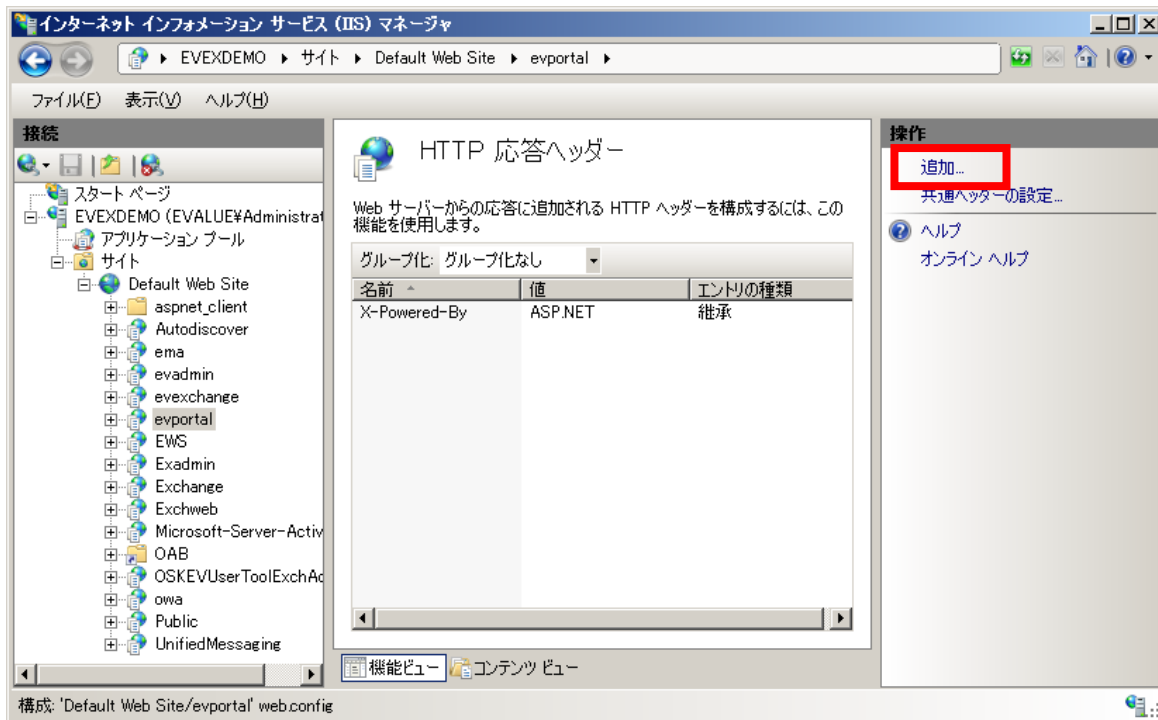
1. [スタート] をクリックし、[管理ツール] をクリックして、[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ] をクリックします。
2. [接続] ウィンドウで、サーバー配下の [サイト] を展開し、OSK 製 Web アプリケーションの仮想ディレクトリをクリックします。



3. 選択した仮想ディレクトリのウィンドウで、[IIS] の [HTTP 応答ヘッダー] をダブルクリックします。



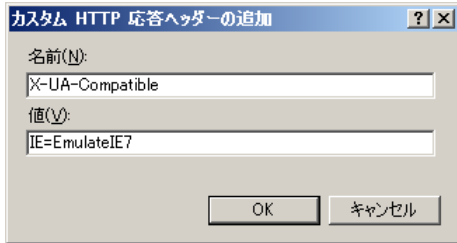
4. [操作] の [追加] をクリックします。



5. 以下のとおり入力し、[OK] をクリックします。

[名前] ボックス : X-UA-Compatible

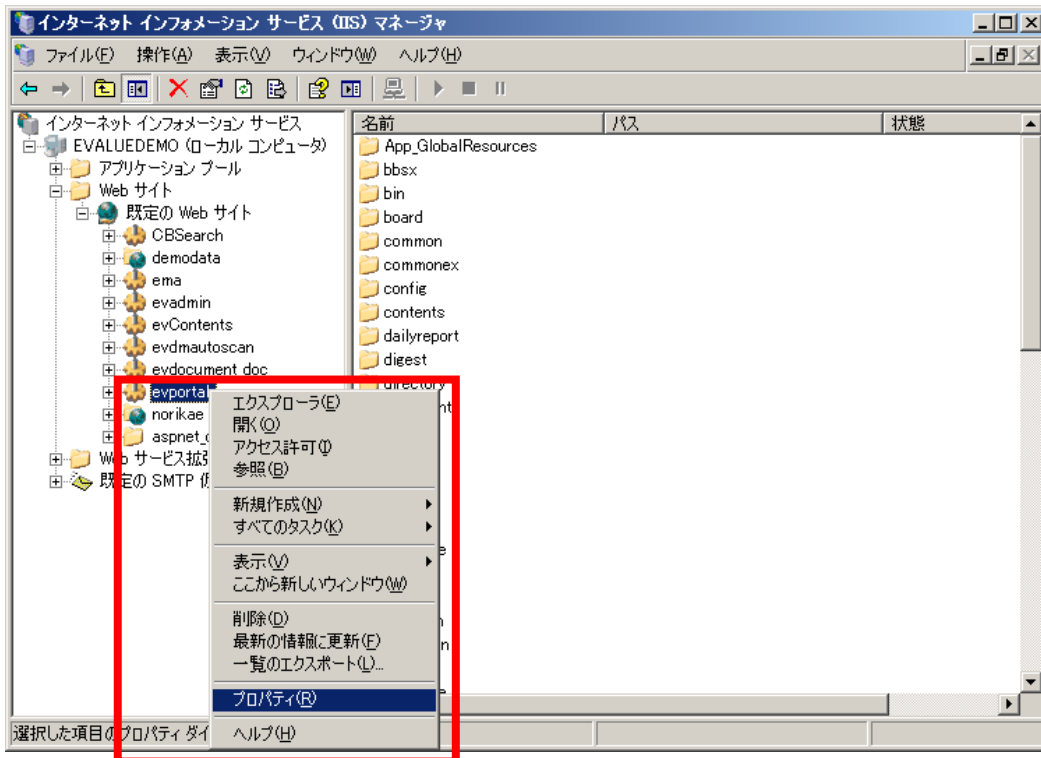
[値] ボックス : IE=EmulateIE7



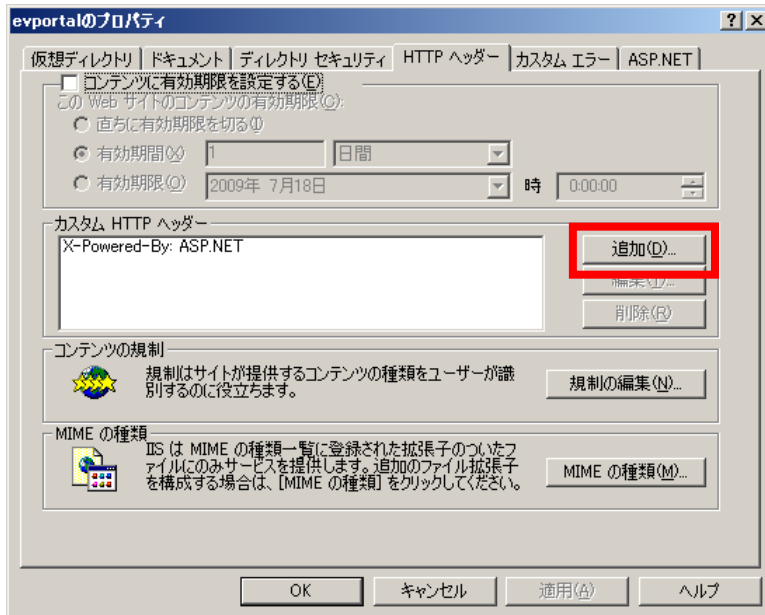
6. 以上で、仮想ディレクトリの設定は完了です。使用している OSK 製 Web アプリケーションのすべての仮想ディレクトリ（および、必要に応じサブフォルダ）に対し、同様の手順で設定を行ってください。

■ Windows Server 2003 (IIS 6) の場合

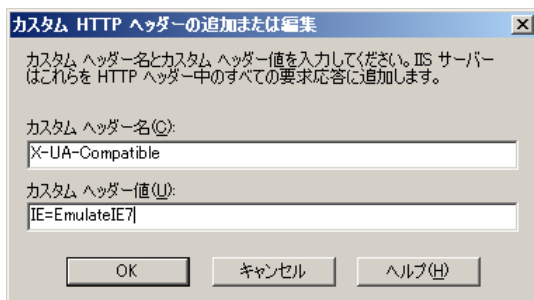
1. [スタート] をクリックし、[管理ツール] をクリックして、[インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ] をクリックします。
2. サーバー配下の [Web サイト] を展開し、OSK 製 Web アプリケーションの仮想ディレクトリを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。



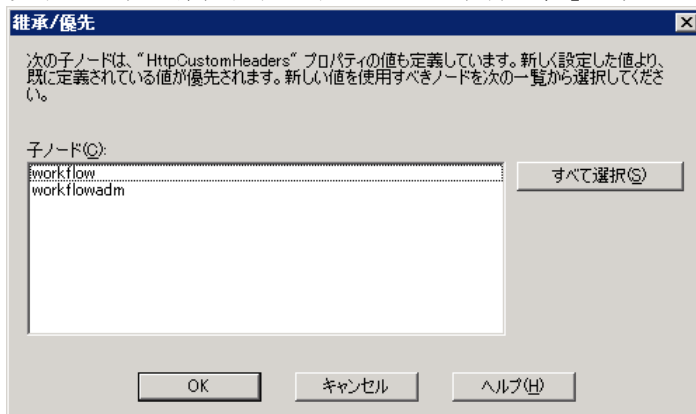
3. 仮想ディレクトリのプロパティダイアログで、[HTTP ヘッダー] タブをクリックし、[カスタム HTTP ヘッダー] の [追加] をクリックします。



4. 以下のとおり入力し、[OK] をクリックします。
- [カスタムヘッダー名] ボックス : X-UA-Compatible
 [カスタムヘッダー値] ボックス : IE=EmulateIE7



以下のような確認画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックしてください。



5. 以上で、仮想ディレクトリの設定は完了です。使用している OSK 製 Web アプリケーションのすべての仮想ディレクトリ（および、必要に応じサブフォルダ）に対し、同様の手順で設定を行ってください。

以上

※ 「SMILE」「eValue」「EasyPortal」「Visual Finder」「Advance-Flow」は、株式会社OSKの登録商標です。
 ※ その他、記載されている会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。